

marantz
PROFESSIONAL

TURRET

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

⚠ このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。

⚠ このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。

⚡ このマークは、ご利用の出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

⚠ 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。 ⚡

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。

13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。

14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。

15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。

16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。

17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。

18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://marantzpro.jp>

marantz
PROFESSIONAL

<お問い合わせ>

inMusic Japan 株式会社
カスタマー・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

<http://marantzpro.jp/support>

ユーザガイド

はじめに

- ・Turretは、ストリーミングやポッドキャスティングに必要なすべての機能を持ち合わせています。
- ・このシステムには、H.264のビデオ圧縮に対応した1080pHDウェブカメラ、ハイクオリティコンデンサーマイク(48kHz/16bitポップガード付属)、色温度・明るさ調整機能が可能なLEDリングライトがついています。
- ・Marantz Turretは、ゲーマー、ライブストリーマー、ポッドキャスターが、プロフェッショナルなプレゼンテーションを作成出来るような、ユニークなオールインワン・ブロードキャストシステムです。
- ・コンパクトでシンプルなので、デスクの上に置くにも最適です。ポータブルで場所を選びません。
- ・外部機器を追加せずストリーミングやポッドキャストのタスクを処理できるようにするために、Turretはハイスピード・低レイテンシーのUSB-C端子、HUB機能のUSB端子、ヘッドフォン出力を備えているため、オーディオのモニタリングは簡単です。
- ・発信者のニーズがすべて、この便利で高性能の1つのパッケージの中にあります。
- ・Turretをオーディオに繋げる方法については、このガイドの「セットアップ」の章をご覧ください。
次に、「操作」の章をご覧になってからTurretの使用を開始してください。

同梱品

- ・タワー
- ・ベース
- ・マイク本体
- ・ポップフィルター
- ・LEDリングライト (色温度・明るさ調整機能アクセサリー)
- ・USB端子×2 (HUB機能)
- ・電源アダプター
- ・保証書/ ユーザーガイド

サポート

本製品に関する最新情報（マニュアル、技術仕様書、システム要件、互換性情報など）と製品登録については、<http://www.marantzpro.jp>をご覧ください。
その他の製品サポートについては、<http://marantzpro.jp/support>を参照してください。

セットアップ

接続

1. 付属の電源アダプタを使用して、電源入力を電源コンセントに接続します。
2. 付属のUSBケーブルを使用して、「To PC」と書かれたUSBポートをコンピュータに接続します。
3. オプション：USBフラッシュドライブをUSB端子1か、USB端子2に接続します。コンピュータを使用して、これらのドライブにアクセスします。
4. オプション：1/8インチ（3.5 mm）ステレオオーディオケーブルを使用して、この出力を外部ミキサー、スピーカーなどの入力に接続します。
5. オプション：LEDライトに必要な照明フィルターを取り付けます。照明用のつまみで明るさを調整します。
6. 1/8インチ（3.5 mm）ステレオヘッドフォンをヘッドフォン出力に接続します。ヘッドホンの音量用つまみで音量を調整します。
7. ミックスス・ノブを使用し、ヘッドフォンから聞こえるマイクとコンピューターの信号のバランスを調整します。
8. ビデオかオーディオ録音ソフトを開き、[Marantz Turret]を選択してデフォルトのオーディオ録音/再生デバイスとして設定します。
9. 録音を開始する準備が整いました。

※ 同梱物の内容に記載されていない項目は別売です。

オーディオのセットアップ

Turretをデフォルトのオーディオ録音/再生デバイスとして設定するには、コンピュータのオペレーティングシステムに基づいて以下の指示に従ってください。

Windows:

1. 付属のUSBケーブルを使用してタレットをコンピュータに接続します。
2. タスクバーで、ボリュームコントロールの「スピーカー」アイコンを見つけます。スピーカーを右クリックし、再生デバイスを選択します。
以下2つの手順からも選択できます。
 - ・[スタート]メニューから[コントロールパネル]>[ハードウェアとサウンド]>[サウンド]
 - ・[設定]>[クラシック表示]で[コントロールパネル]>[ハードウェアとサウンド]>[サウンド]
3. Windowsサウンドコントロールパネルで、[再生]を選択し、デフォルトデバイスとして[Marantz Turret Audio]を選択します。
4. [録音]をクリックし、デフォルトのデバイスとして[Marantz Turret Audio]を選択します。
5. 右下隅の[プロパティ]をクリックします。
6. 新しいウインドウで[詳細設定]をクリックし、デフォルトのフォーマットとして[2チャンネル]、[24ビット]、[48000 Hz (スタジオ品質)]を選択します。

注意:Turretのオーディオインターフェースは最大24ビットのオーディオをサポートしますが、マイクの出力は16ビットのみです。

7. 排他モードの両方のチェックボックスをオフにします。
8. [OK]をクリックして[プロパティ]ウインドウを閉じます。
9. [OK]をクリックして[サウンド]コントロールパネルを閉じます。

Mac OS X:

1. 付属のUSBケーブルを使用して本体をコンピュータに接続します。
2. [アプリケーション]>[ユーティリティ]>[オーディオMIDI設定]に進みます。
3. [オーディオデバイス]ウインドウで、左側の列にある[Marantz Turret Audio]を選択します。
4. [Marantz Turret Audio]を右クリックし、このデバイスをサウンド入力に使用を選択します。
5. [Marantz Turret Audio]を右クリックし、このデバイスをサウンド出力に使用を選択します。
6. オーディオMIDIセットアップを終了します。

ビデオのセットアップ

Turretをビデオ・キャプチャ・デバイスとして設定するには、以下の指示に従ってください。

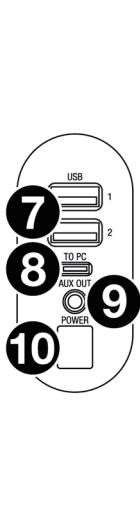
1. 付属のUSBケーブルを使用してTurretをコンピュータに接続します。
2. カメラの電源をオンにするには、カメラの[オン/オフ]ボタンを押します。
3. ソフトウェアを開きます。他のビデオ・キャプチャ・デバイスが接続されていない場合、ソフトウェアのビデオ設定でTurretが自動的に選択されます。それ以外の場合は、ビデオ・キャプチャ・デバイスのリストで[Turret]を選択します。

特徴

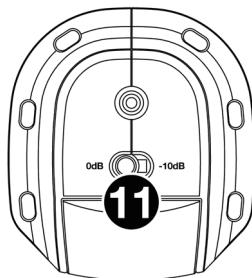
タワーのフロントパネル



タワーのリアルパネル



マイク下部



1. 明るさ: このつまみを回して、カメラの周囲のライトリングの明るさを調整します。
2. カメラのオン/オフ: このボタンを押すと、カメラの電源がオンまたはオフになります。
3. マイクのオン/オフ: マイクをオンまたはオフにするには、このボタンを押します。
4. Mix: このつまみを回して、ヘッドフォン出力に送られるオーディオ信号のバランスを調整します。PCに向かって反時計回りに回すと、コンピューターのオーディオの音量が大きくなります。マイクに向かって時計回りに回すと、マイクのオーディオの音量が大きくなります。
5. ヘッドホン音量: このつまみを回すと、ヘッドホン出力の音量が調節されます。
6. ヘッドフォン出力 (1/8インチ/3.5 mm、ステレオ/ TRS): ヘッドフォンをここに接続します。使用しているヘッドフォンの音量を調節できます。
7. USB端子1、2 (USBタイプA): USBフラッシュドライブをこれらのUSBポートに接続します。
USB[To PC]というラベルの端子がコンピュータに接続されている場合、これらのUSBドライブにアクセスできます。
8. USBポートからPCへの接続 (USBタイプC): 付属のUSBケーブルを使用して、このUSB端子をコンピューターに接続します。この接続により、Turretはオーディオとビデオのデータをコンピュータと送受信できます。また、TurretのUSB端子1、2に接続されているUSBドライブをコンピュータからアクセスできるようにします。
9. AUX OUT (1/8インチ/3.5 mm、ステレオ/ TRS): この出力を外部ミキサー、スピーカーなどの入力に接続するには、オーディオケーブルを使用します。
10. 電源入力 (12VDC、1A、センター-plus): 付属の電源アダプターで、この入力をコンセントに接続します。
11. マイクの感度: このスイッチでの、マイクの感度を0 dBまたは-10 dBに設定します。

操作

カメラ

カメラを使用する前に、コンピュータとソフトウェアでビデオ・キャプチャ・デバイスとしてTurretを選択していることを確認してください。詳細はビデオセットアップを参照してください。

カメラの電源をオンまたはオフにするには、カメラのオン/オフボタンを押します。

カメラの電源がオンになると、ボタンとカメラのLEDが青色に点灯します。

カメラの電源が切れているときは、ボタンとカメラのLEDは点灯しません。

LEDリングライト

LEDリングライトをオンにするには、明るさ調整のつまみを力チッと鳴るまで左端から右に回します。

LEDリングライトの明るさを調整するには、明るさ調整のつまみを回します。ノブを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。

LEDリングライトをオフにするには、明るさ調整のつまみを力チッと鳴るまで左いっぱいに回します。

フィルター

LEDリングライトにフィルタを取り付けるには、フィルタの下部にあるタブがLEDリングライトの下部にある印と揃うようにフィルタを調整し、所定の位置にはめ込みます。

フィルタを取り外すには、タブを使ってLEDリングライトから取り出します。

マイク

マイクを使用する前に、コンピュータとソフトウェアで音声録音デバイスとしてTurretを選択していることを確認してください。 詳細については、「オーディオ設定」を参照してください。

ミューティング/ミュート解除

マイクをミュートまたはミュート解除するには、マイクのオン/オフボタンを押します。

マイクがオン（ミュートされていない状態）になると、ボタンとマイクのLEDが青色に点灯します。

マイクがオフ（ミュート）になると、ボタンLEDが消灯し、マイクLEDが赤く点滅します。

マイク感度

マイクの感度を調整するには、マイクの下部にある[マイク感度]スイッチを使用します。通常の操作では、このスイッチを0 dBに設定します。音声入力が、音声調整チェーンの一部をオーバードライブするのに十分な大きさの場合は、このスイッチを-10 dBに設定します。これにより、マイク全体の音量が下がります。

ポップフィルター

ポップフィルターを使用することで、マイクに向かって話している時に出る雑音を減らし、息や唾の湿気からマイクの振動板を保護します。

このような理由から、ポップフィルターは通常そのままにしておきますが、取り外したい場合は、スクリーンの上部にあるバッジをゆっくりと押して、フレームを所定の位置に固定してください。スクリーンを再び取り付けるには、フレームの内側の所定の位置にスナップして戻します。

ヘッドフォン

ヘッドフォンを使用する前に、コンピュータとソフトウェアで、オーディオ再生デバイスとしてTurretを選択していることを確認してください。 詳細については、「オーディオ設定」を参照してください。

Mix用つまみを調整

ソフトでレコーディングしているとき、このつまみを使用して、*レイテンシーを処理します。

*レイテンシー：(マイクからの) 着信音と(コンピュータからの) 発信音の間に発生する音の遅延。

レイテンシーは通常*バッファサイズの設定により起ります。この設定は通常ソフトウェアの環境設定、オプション、デバイス設定のメニューの中に入ります。

*バッファサイズ：データを一時溜めておくデータ領域

バッファサイズが大きくなると、待ち時間が長くなります。場合によっては、バッファサイズを小さくするとコンピュータのCPUが大量に消費され、オーディオの不具合が発生することがあります。

これらのオーディオの不具合を防ぐには、より高いバッファ設定が必要であり、その結果レイテンシーが発生する可能性があります。

レコーディング時にレイテンシーが発生する場合は、マイクの位置に向かってつまみを調整し、マイクから未処理のオーディオをヘッドフォン出力に直接ブレンドします。これにより、コンピューターからオーディオを聴き取れている間に、レイテンシーが起こることなくマイクから入ってくるオーディオを聞くことができます。オーディオを再生するときは、つまみをPCの位置まで調節してください。

コンピュータの強度が十分な場合は、マイクからのダイレクトオーディオ信号を受け取る必要がないように、ソフトのバッファサイズを低く設定することができます。この場合、コンピュータのオーディオ出力のみをモニターするには、Mix用のつまみをPCの位置までずらしてください。

音量用つまみを調節

ヘッドホン出力音量を調節するには、ヘッドホン音量つまみを回します。つまみを右に回すと音量が上がり、つまみを左に回すと音量が下がります。

不具合対策

問題が発生した場合は、まず以下を確認して下さい。

- すべてのケーブルと接続されているデバイスが正しく接続されているか
- このユーザーガイドの説明に従ってTurretを使用しているか
- 他のデバイスやメディアが正しく動作しているか

Turretが正常に動作していないと思われる場合は、以下の解決方法を確認してください。

電源入らない

- 付属の電源アダプターを使ってTurretの電源入力がコンセントに正しく接続されているか確認して下さい。

Turretから音が出ない/歪んだ音が出る

- すべてのケーブルとデバイスが正しく接続されていることを確認してください。
- ケーブルが損傷していないことを確認してください。
- ラウドスピーカー、ミキサーなどの設定が正しいことを確認してください。
- お使いのコンピューターやソフトで、Turretをオーディオ再生デバイスとして選択しているか確認して下さい。

マイクから音が出ない

- マイクの電源が入っていることを確認してください。
- お使いのコンピューターやソフトで、音声録音デバイスとしてTurretを設定していることを確認して下さい。

カメラで撮影したビデオが表示されない

- カメラの電源が入っていることを確認してください。
- お使いのコンピューターやソフトで、ビデオ・キャプチャ・デバイスとしてTurretを設定していることを確認して下さい。

付録

仕様

カメラ

オン/オフ ボタン	オン – 青色 LED オフ – 黒い画面 (カメラがまだUSBに接続状態)
アングル	手動調整可能 垂直 +/- 15°、水平 300°
高さ	延長時: 432.4 mm 通常: 383 mm
アウトフォース	多段階
低光量補正	自動
照明	明るさ調整機能付(ホワイト/暖色/寒色) LEDカラーフィルター
対角視野	> 78°
光学分解能	2 MP
ビデオ	1920 x 1080 @ 30 FPS
圧縮	H.264 / M-JPEG
USB	USB 2.0 - クラス2準拠のドライバー
基本システム	Windows 7、8、10 / Mac OS X 10.6以上

マイク

ミュート オン/オフ ボタン	オン – 青色 LED オフ – LEDがついていない、ミュート状態
アングル	手動調整可能 垂直 +/- 90°、水平180° (アーム部分)
長さ	100 – 685 mm (接続アーム上のスタンドから)
ポップ・ウインド画面	移動 / 交換可能、一体型
コンデンサー・マイク カプセル	14mmエレクトレット・コンデンサ
角度	カージオイド
サンプリング周波数	32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz @ 16-bit
LEDの状態	赤 – ミュート 青 – オン
パッド・スイッチ	0 dB / -10 dB
USB	USB 2.0 Class Compliant
基本システム	Windows 7、8、10 / Mac OS X 10.6以上

ヘッドフォン

電力出力	最大130m W (可変電力制御 0~最大出力)
周波数レスポンス	20 Hz – 20 kHz
THD	0.009%
オーディオ出力	可変ミックス(マイク入力とUSB入力)を備えた 1/4インチ / 3.5mm、2チャンネルステレオ出力

USB

USB1、USB2	USB-A x2 デバイスに電力供給するための2つの端子の合計使用可能電流：3.0、0.75
PCへの接続	USB-Cコネクター x1 / USB 3.0接続
USBオーディオ入力	コンピューターのユーザーが設定したヘッドフォン出力で モニターするオーディオ用、クラス2準拠スピーカーデバイス

一般

寸法	本体寸法：幅 約174mm x 長さ 約204.1mm アームあり：幅 約424mm アームなし：幅 約860mm エクステンションあり：高さ 約498.3 mm エクステンションなし：高さ 約448.9 mm
重量	3.5 kg
パワー	AC-DC電源100~240 VAC互換 (12VDC、1A出力)

*仕様は予告なしに変更されることがあります。

商標及びライセンス

Marantz は、D&M Holdings Inc., の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。その他すべての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

無料修理規定

1. 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
2. ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
(二) 消耗部品を取替える場合。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
4. inMusic Japanは、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づきinMusic Japanが負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japanでのみ行われるものとします。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマー・サポートへご相談ください。

保証書	
製品名:	
製造番号:	
ご購入日:	
保証期間: ご購入日から一年間	
お客様	販売店名
お名前:	ご住所:
ご住所:	
お電話:	お電話:

inMusic Japan株式会社 カスタマー・サポート

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23 オーク南麻布ビルディング6F

お問い合わせ: <http://alesis.jp/support/>

- ・本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- ・本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- ・本書は日本国内においてのみ有効です。